

4 主要事業一覧

(別紙2)

※【新】:新規事業

【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

建設部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 災害に強い県づくり								
<p>1 流域治水対策事業費</p> <p>[110501][110503]</p> 	<p>令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨や令和3年8・9月大雨など、気候変動等により頻発化・激甚化する災害による被害を最小限に抑えるため、流域治水の取組を計画的・集中的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 流域治水プロジェクトの推進(堤防・護岸等河川施設の整備など) 県有施設における雨水貯留タンク設置 企業や家庭で行う雨水貯留に関する普及・啓発 住まい方の工夫等に資する水害リスクマップの検討 <p>*流域治水プロジェクトの推進:31か所(2023年度) *県有施設における雨水貯留タンクの設置:86基(2023年度)</p> <table border="1" data-bbox="561 874 1523 943"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>7,085,292 [8,815,000]</td> <td>R4当初 [R4.11月補正]</td> <td>7,595,587 [10,031,010]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	7,085,292 [8,815,000]	R4当初 [R4.11月補正]	7,595,587 [10,031,010]
R5要求 [債務負担行為額]	7,085,292 [8,815,000]	R4当初 [R4.11月補正]	7,595,587 [10,031,010]					
<p>河川課</p>								
<p>2 要配慮者利用施設を守る土砂災害対策事業費</p> <p>[110601]</p> 	<p>土砂災害特別警戒区域等に立地する要配慮者利用施設を守るため、ハード対策とソフト対策の両面から土砂災害対策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 要配慮者利用施設の保全対策(15箇所) <p>*要配慮者利用施設の保全対策完了数:55(2022年度)→57(2023年度)</p> <table border="1" data-bbox="561 1632 1523 1701"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>331,864 [150,000]</td> <td>R4当初 [R4.11月補正]</td> <td>384,800 [349,440]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	331,864 [150,000]	R4当初 [R4.11月補正]	384,800 [349,440]
R5要求 [債務負担行為額]	331,864 [150,000]	R4当初 [R4.11月補正]	384,800 [349,440]					
<p>砂防課</p>								
<p>3 流域を保全する土砂災害対策事業費</p> <p>[110601]</p> 	<p>頻発化・激甚化する災害による被害を最小限に抑えるため、土石流や流木対策に加え、再度災害防止のための緊急土砂災害対策、除石等による既存堰堤の機能増進等、流域を保全する土砂災害対策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> *再度災害を防止する砂防事業:6(2023年度) *既存堰堤の機能増進事業:45(2023年度) *下流河川に甚大な影響を及ぼす地すべりを防止する事業:3(2023年度) <table border="1" data-bbox="561 2022 1523 2091"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>6,196,008 [6,623,000]</td> <td>R4当初 [R4.11月補正]</td> <td>5,107,544 [4,563,416]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	6,196,008 [6,623,000]	R4当初 [R4.11月補正]	5,107,544 [4,563,416]
R5要求 [債務負担行為額]	6,196,008 [6,623,000]	R4当初 [R4.11月補正]	5,107,544 [4,563,416]					
<p>砂防課</p>								
<p>4 赤牛先生による地域での防災教育事業費</p> <p>[110601]</p> 	<p>地域防災力向上のため、砂防ボランティア協会との連携により「赤牛先生※」を公民館等に派遣し、土砂災害や水害を「我が事として捉える防災意識」を醸成するとともに、地区防災マップの作成等、住民の自主的な防災活動を促進します。</p> <p>※赤牛先生… 各地に語り継がれる「赤牛伝説」は水に関する話が多く、その地域特有の災害への忠告であるともいわれていることから、防災教育の講師を「赤牛先生」と呼んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> *公民館(本館)向け防災講座実施数:63回(2023年度) <table border="1" data-bbox="561 2080 1523 2146"> <tr> <td>R5要求</td> <td>1,351</td> <td>R4当初</td> <td>1,581</td> </tr> </table>				R5要求	1,351	R4当初	1,581
R5要求	1,351	R4当初	1,581					
<p>砂防課</p>								

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
5 災害時における道路の迂回機能強化事業費 [110402]    道路建設課	災害等により、県内の高速道路や主要な幹線道路に長期の通行止めが発生した際、緊急車両の通行確保や物流を含めた道路利用者への影響を最小限にするため、広域的な道路の迂回機能の強化を図ります。 ・「(国)403号 安曇野市 名九鬼～木戸」や「木曾川右岸道路」の整備等 <table border="1" data-bbox="561 530 1529 606"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>3,423,100 [8,585,000]</td> <td>R4当初 [R4.11月補正]</td> <td>2,401,000 [299,594]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	3,423,100 [8,585,000]	R4当初 [R4.11月補正]	2,401,000 [299,594]
R5要求 [債務負担行為額]	3,423,100 [8,585,000]	R4当初 [R4.11月補正]	2,401,000 [299,594]					
6 住宅・建築物耐震改修総合支援事業費 [110802]   建築住宅課	住宅や避難施設となる建築物等の耐震化を促進するため、市町村と協調し、住宅・建築物の所有者が行う耐震診断・改修を支援するとともに、耐震改修に携わる施工者及び設計者の技術力向上を図るため、講習会等を実施します。 ・戸建住宅等の耐震診断、耐震改修への補助(耐震改修限度額100万円) ・避難施設の耐震診断、耐震改修への補助(耐震改修限度額800万円) ・改修事業者の技術力向上のための講習会の実施 *住宅の耐震化率:87.9%(2022年度見込)→89.0%(2023年度) <table border="1" data-bbox="561 943 1529 1019"> <tr> <td>R5要求</td> <td>74,130</td> <td>R4当初</td> <td>84,100</td> </tr> </table>				R5要求	74,130	R4当初	84,100
R5要求	74,130	R4当初	84,100					
【新】 7 盛土対策事業費 [123456]   都市・まちづくり課	令和4年5月に公布された「宅地造成及び特定盛土等規制法」(通称:盛土規制法)に基づき、盛土等が人家等へ被害を及ぼす可能性のある区域等を指定するため、基礎調査を行います。 ・規制区域指定調査:対象エリアの抽出、候補区域の設定 *長野県内全域の候補区域の設定(2023年度) <table border="1" data-bbox="561 1281 1529 1356"> <tr> <td>R5要求</td> <td>52,000</td> <td>R4当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R5要求	52,000	R4当初	0
R5要求	52,000	R4当初	0					
◎ 持続可能なインフラ管理体制の構築								
8 長寿命化計画に基づくインフラの適正管理事業費 [110302][110501][110601] [110702][110901]   道路管理課 河川課 砂防課 都市・まちづくり課 公営住宅室	道路等の重要インフラの老朽化に対応するため、各施設における長寿命化計画に基づき、予防保全による適正な維持管理を行い、安全で安心な暮らしを確保するとともに、長期的な視点でのライフサイクルコスト削減に取り組みます。 ・道路施設:舗装、橋梁、トンネル等の修繕 ・河川施設:ダムやその周辺施設等の修繕、改良・更新 ・砂防施設:砂防堰堤の緊急改築等 ・公園施設:老朽化施設の改築・更新 ・県営住宅:建物・設備類の修繕 <table border="1" data-bbox="561 1839 1529 1905"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>11,936,755 [12,521,500]</td> <td>R4当初 [R4.9月補正等]</td> <td>11,769,122 [8,450,453]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	11,936,755 [12,521,500]	R4当初 [R4.9月補正等]	11,769,122 [8,450,453]
R5要求 [債務負担行為額]	11,936,755 [12,521,500]	R4当初 [R4.9月補正等]	11,769,122 [8,450,453]					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 県民生活の安全確保				
9 通学路等の交通安全対策 推進事業費 [110302]   道路管理課	児童・生徒を交通事故から守るため、令和3年度に実施した通学路合同点検の結果等に基づき、早期に対応が必要な車止めポストや歩道の設置等を実施します。 ・令和3年度通学路合同点検に基づく要対策箇所のうち、用地買収等を伴う歩道整備等を推進			
*R3通学路合同点検の要対策箇所の完了数:470箇所(2022年度)→491箇所(2023年度)				
R5要求 [債務負担行為額]	2,315,098 [635,000]	R4当初 [R4.11月補正]	1,541,220 [628,288]	
◎ 人にも環境にも優しい脱炭素なまちづくり				
【新】 10 住宅オールZEH化推進事業費 [110801]    建築住宅課	住宅分野における2050ゼロカーボンを実現するため、地域の工務店と協働して、高い断熱性能を有し、信州の恵まれた自然環境を活かした、快適で健康的な信州らしい住まいづくりを推進します。 (「信州健康ゼロエネ住宅普及促進事業」を組み換え、「住宅オールZEH化推進事業」として新たに取り組みます。) ・「信州健康ゼロエネ住宅指針」に適合する住宅の新築又はリフォームへの補助 (補助額 新築 : 40~200万円 リフォーム : 上限100万円(健康省エネの場合50万円) 件数 新築 : 190件 リフォーム : 110件) ・信州健康ゼロエネ住宅の周知のための複合的プロモーション(テレビ・新聞・雑誌・印刷物・Web・SNSなど) ・信州健康ゼロエネ住宅での“魅力ある信州らしい暮らし方”の発信 ・信州健康ゼロエネ住宅指針の効果的な運用等に係る専門委員会の設置 ・技術力・価格競争力が不足する施工者のZEH対応のための技術支援			
*ZEH率:30%(2022年度)→100%(2030年度)				
R5要求 [債務負担行為額]	442,370 [135,500]	R4当初	345,370	
11 空き家適正管理促進事業費 [110801]  建築住宅課	増加する空き家の適正管理と円滑な流通を促進するため、専門家の派遣等により、市町村への技術的な支援を行うとともに、既存住宅状況調査費用等への補助を行います。 ・課題解決に取り組む市町村へ専門家を派遣 ・空き家対策セミナーの開催 ・既存住宅現況検査費用、既存住宅売買瑕疵保険料への補助			
*空き家対策計画を策定した市町村の割合:71.4%(2021年度)→80%(2030年度)				
R5要求	2,455	R4当初	2,705	

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>12 県営住宅『5R』プロジェクト 推進事業費 [110901]</p> 	<p>住宅セーフティネットの中心的役割を担う県営住宅を安定して提供していくため、県営住宅プラン2021に基づく『5R』プロジェクトを推進します。 県営住宅の整備・改修に当たっては、ZEH水準の確保など地球温暖化への確 に対応した居住環境の向上を図り、安全・安心・快適な暮らしの確保に取り組 みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R-1 リノベーション事業《Renovation》 昭和50年代以前の中高層住宅を子育て世帯が安心して快適に暮ら せる居住環境に整備 ・R-2 リフォーム事業《Reform》 中高層住宅の陳腐化した浴室設備等をバスリフォーム 高断熱化・設備の省エネ化等により中層住宅をゼロエネ・リフォーム ・R-3 リニューアル事業《Renewal》 今後も維持が必要な低層住宅を全面的リフォーム エレベーター設置により中層住宅の利便性・快適性を向上 ・R-4 建替事業《Reconstruction》 将来の市町村移管の協議が整った団地をZEH水準による建替整備 ・R-5 再編事業《Restructuring》 老朽化が著しい団地の入居者の居住環境を改善する集約・移転と 老朽住宅の除却を促進 			
<p>公営住宅室</p>	<p>*子育て世帯向けリノベーション整備: 8戸 *中高層住宅エレベーター設備設置住戸: 28.3%(2021年度) → 33.2%(2030年度) *建替着手戸数: 27戸</p>			
	<p>R5要求 [債務負担行為額]</p>	<p>3,433,008 [686,674]</p>	<p>R4当初</p>	<p>2,128,139</p>
<p>13 信州まちなか快適空間創出 事業費 [110701]</p> 	<p>歩きやすい歩道の整備やグリーンインフラの導入などを積極的に推進し、まちなかを歩きたくなる、いごちのいい空間を創出します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンパクト＋ネットワークを推進するにあたり、市町村に「歩きたくなるまちづくり」の効果を示すための社会実験 ・信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく協議会運営(ゼロ予算) ※この他、補助公共事業において、公園駐車場緑化事業を実施 			
<p>都市・まちづくり課</p>	<p>*ウォークアブル推進都市: 0市町村(2022年度)→4市町村(2027年度)</p>			
	<p>R5要求</p>	<p>3,000</p>	<p>R4当初</p>	<p>3,000</p>
<p>14 まちなかの緑地整備・保全 事業費 [110702]</p> 	<p>令和3年に策定した「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」に基づき、緑地が持つ多様な機能をまちづくりへ活用するため、市町村及び民間事業が行う小規模な緑地整備や市町村道の街路樹等の保全に対して支援するほか、県管理道路の街路樹等の保全を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園等の緑地整備の補助(2か所) ・県管理道路における街路樹等の保全(4路線) ・市管理道路における街路樹等保全の補助(4路線) 			
<p>都市・まちづくり課</p>	<p>*緑地の整備2箇所、街路樹の保全6.4km(2023年度)</p>			
	<p>R5要求</p>	<p>18,000</p>	<p>R4当初</p>	<p>6,000</p>

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
15 信州地域デザインセンター (UDC信州)事業費 [110701]   都市・まちづくり課	快適で賑わいのあるまちづくり実現のため、公・民・学が連携し、それぞれの得意分野やネットワークを活かし、多彩な視点から、市町村と協働してまちづくりを推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり支援(地域に応じた都市デザイン・マネジメント) ・まちづくりセミナー(人材育成)の開催 ・信州のまちづくりに係る情報発信 			*快適で魅力あふれるまちの新規モデル地区数:2件(2023年度)
【新】 16 長野県景観育成計画改訂 事業費 [110704]  都市・まちづくり課	景観行政を取り巻く状況変化に対応するため、景観法及び長野県景観条例に基づく「長野県景観育成計画」を見直し、守るべき景観の保全・育成を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県景観育成方針の見直し、「長野県景観育成ビジョン(仮称)」の策定 ・新たな景観阻害要因に対応した景観育成基準の設定 ・景観育成重点地域の新たな指定の検討 			*景観育成重点地域の指定数:4地域(2023年度)→6地域(2027年度)
◎ 建設産業の担い手確保				
17 建設産業の次世代を担う 人づくり推進事業費 [110102]    技術管理室	産学官の連携強化により、建設産業の次世代を担う人材の確保・育成を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・建設系学科の高校生等が建設産業の魅力を感じ取るため、測量・設計・工事のプロセスを自ら実践する学びのフィールドを提供 ・担い手の育成と就業に活きる技術力の習得を図るため、資格取得を支援する試験準備講座を実施 			*建設系学科高校生の建設産業の就職割合:75%
18 信州木のある暮らし推進 事業費 [110801]    建築住宅課	“信州の木”のある暮らしの魅力を発信するため、優良な木造建築物の表彰、木造建築の担い手確保に向けた啓発を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・優良な木造建築物を「“信州の木”建築賞」として表彰 ・中学校への大工技能者の派遣実習の実施 ・大工技能者による派遣実習の実施 15クラス×30人(2023年度) 			*新設住宅(持ち家)における木造在来工法の割合:75.0%(2022年度)→75.0%(2030年度)
	R5要求	26,496	R4当初	47,234
	R5要求 [債務負担行為額]	12,036 [12,476]	R4当初	0
	R5要求	2,501	R4当初	2,501
	R5要求	2,245	R4当初	2,808

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 水環境保全の推進								
【地】 19 河川環境整備事業費 [110502]    河川課	<p>「諏訪湖創生ビジョン」に掲げられた「人と生き物が共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖」を目指す取組を進めるため、水草除去等により諏訪湖の水質改善を図ります。</p> <p>また、新たな水辺の賑わいを創出するため、佐久穂町八千穂地区での道の駅整備と合わせた大石川の水辺整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水草除去などの水質浄化工法の実施(諏訪湖) ・親水護岸や階段工等の整備を実施(大石川) <p>*水草除去: 510t(2023年度)</p> <table border="1" data-bbox="565 675 1529 753"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>238,350 [115,000]</td> <td>R4当初</td> <td>137,550 [0]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	238,350 [115,000]	R4当初	137,550 [0]
R5要求 [債務負担行為額]	238,350 [115,000]	R4当初	137,550 [0]					
◎ 本州中央部広域交流圏の形成								
20 地域高規格道路整備事業費 [110402]   道路建設課	<p>高規格幹線道路を補完し、地域の自立的発展や地域間の連携の支えとなる、地域高規格道路の整備等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「伊那木曾連絡道路(姥神峠道路(延伸)工区)」の整備 ・「松本糸魚川連絡道路」の整備に向けた調査等 ・「上信自動車道」の整備に向けた調査等 <table border="1" data-bbox="565 1134 1529 1212"> <tr> <td>R5要求 [債務負担行為額]</td> <td>1,395,000 [120,000]</td> <td>R4当初 [R4.11月補正]</td> <td>1,156,500 [168,000]</td> </tr> </table>				R5要求 [債務負担行為額]	1,395,000 [120,000]	R4当初 [R4.11月補正]	1,156,500 [168,000]
R5要求 [債務負担行為額]	1,395,000 [120,000]	R4当初 [R4.11月補正]	1,156,500 [168,000]					
21 リニア中央新幹線活用 地域振興事業費 [111101]     リニア整備推進局	<p>リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させ、地域の振興を図るため、多様な主体と連携し、リニア関連構想の実現に向けた取組を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「リニアバレー構想」の実現に向け、伊那谷自治体会議等を開催するとともに、地域の取組主体等にアドバイザーを派遣 ・自治体職員や経済団体等の構成員を対象とした勉強会の開催 ・沿線県(山梨・岐阜)との広域二次交通や広域観光の連携についての共同研究 等 <table border="1" data-bbox="565 1593 1529 1671"> <tr> <td>R5要求</td> <td>5,439</td> <td>R4当初</td> <td>5,383</td> </tr> </table>				R5要求	5,439	R4当初	5,383
R5要求	5,439	R4当初	5,383					
22 リニア中央新幹線用地取得 事業費 [111101]    リニア整備推進局	<p>全国新幹線鉄道整備法に基づき、関係町村(大鹿村、豊丘村、喬木村、阿智村、南木曾町)における用地取得事務の一部をJR東海から受託し、用地交渉や不動産鑑定等を行います。</p> <p>*契約率:78.4%(2021年度)→90.0%(2023年度)</p> <table border="1" data-bbox="565 2006 1529 2068"> <tr> <td>R5要求</td> <td>27,088</td> <td>R4当初</td> <td>40,356</td> </tr> </table>				R5要求	27,088	R4当初	40,356
R5要求	27,088	R4当初	40,356					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎ 山岳高原観光地域づくりの推進					
【地】 23 観光地域づくり推進に向けた道路環境整備事業費 [110302]    道路管理課	安全で快適な通行空間を確保し、魅力ある観光地域づくりを推進するため、県管理道路の環境を整備します。 ・観光地等の無電柱化推進 ・矢羽根型路面表示※による自転車通行空間の整備等 ・道の駅におけるトイレ洋式化やバリアフリートイレの改修等 ※自転車の通行位置・方向を示すため車道路肩に表示するマーク	R5要求 [債務負担行為額]	918,200 [762,000]	R4当初 [R4.11月補正]	1,249,501 [525,918]
◎ 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興					
24 都市公園事業費(陸上競技場の整備) [110703]   都市・まちづくり課	令和10年(2028年)に開催予定の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の総合開・閉会式及び陸上競技の会場となる松本平広域公園陸上競技場の整備を行います。 ・仕様：日本陸上競技連盟が定める第1種公認競技場基本仕様に適合 ・構造：RC造 一部S造 階数:地上3階、地下1階 延面積:約20,000㎡ ・観客席数：約15,000席(うち屋根付き 従来500席 → 7,000席) ・夜間照明：従来31ルクス → 平均1,000ルクス確保 ・バリアフリー対応：エレベーター設置	R5要求 [債務負担行為額]	1,960,000 [11,000,000]	R4当初	316,000

事業名
[事業改善シート番号]
(関係するSDGsのアイコン)

事業内容及び金額(千円)
(*は成果目標)

◎ 公共事業関係費

25 補助公共事業費
(一部再掲)

[110302][110303][110402]
[110501][110502][110503]
[110601][110702][110703]



道路管理課
道路建設課
河川課
砂防課
都市・まちづくり課

安全・安心な県土づくりを進めるとともに、持続可能な地域づくりを実現するため、国の予算を活用した補助公共事業を行います。

課名	要求額(千円)	主な路線・河川名
道路管理課	13,712,300	(主)長野荒瀬原線、(国)299号、(国)148号、(主)阿南根羽線
道路建設課	23,556,118	(国)153号、(国)361号、(主)飯島飯田線、(一)上松南木曾線
河川課	7,570,800	(一)百々川、(一)岡田川、(一)浅川、(一)皿川、(一)諏訪湖
砂防課	10,566,156	(砂)海岸寺沢、(砂)上手沢、(地)小松原、(急)田島
都市・まちづくり課	7,522,750	(都)東新町座光寺線、(都)環状北線、(都)岡谷川岸線、松本平広域公園
合計	62,928,124	

R5要求 [債務負担行為額]	62,928,124 [85,861,548]	R4当初 [R4.9月補正等]	62,053,698 [34,879,537]
-------------------	----------------------------	--------------------	----------------------------

26 県単独公共事業費
(一部再掲)

[110302][110402][110501]
[110601][110702][110703]



道路管理課
道路建設課
河川課
砂防課
都市・まちづくり課

道路等の整備、河川等の浚渫、交通安全の確保など、県民生活の喫緊の課題に対応するほか、観光地周辺の環境整備等のため、県単独の予算による事業を行います。

課名	要求額(千円)	主な路線・河川名
道路管理課	8,588,341	(一)戸隠高原浅川線、(国)152号、(主)上高地公園線、(主)諏訪白樺湖小諸線
道路建設課	3,422,588	(一)馬瀬口小諸線、(主)信濃信州新線、(主)塩尻鍋割穂高線、(一)北林飯島線
河川課	3,523,727	(一)千曲川、(一)求女川、(一)諏訪湖、(一)犀川、(一)谷川
砂防課	610,789	(砂)ヒライシ沢、(砂)柿沢川、(地)下下条、(急)県
都市・まちづくり課	429,126	(都)相生赤岩線、松本平広域公園
合計	16,574,571	

R5要求 [債務負担行為額]	16,574,571 [3,975,700]	R4当初 [R4.9月補正]	16,534,787 [3,398,149]
-------------------	---------------------------	-------------------	---------------------------

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)															
27 災害復旧事業費  河川課	令和2年7月豪雨、令和3年8・9月大雨、令和4年8月大雨等の災害により被災した公共土木施設の復旧事業を行います。															
28 直轄事業負担金  建設政策課	国が進める道路事業や河川事業、砂防事業等について、地元自治体として負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="610 714 1084 978" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>要求額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道 路</td> <td>8,288,097</td> </tr> <tr> <td>河川・ダム</td> <td>6,114,925</td> </tr> <tr> <td>砂 防</td> <td>4,021,143</td> </tr> <tr> <td>災 害 復 旧</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>18,424,165</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	要求額(千円)	道 路	8,288,097	河川・ダム	6,114,925	砂 防	4,021,143	災 害 復 旧	0	合 計	18,424,165
区 分	要求額(千円)															
道 路	8,288,097															
河川・ダム	6,114,925															
砂 防	4,021,143															
災 害 復 旧	0															
合 計	18,424,165															
	R5要求 [債務負担行為額]	5,480,152 [546,209]	R4当初	9,255,002												
	R5要求	18,424,165	R4当初 [R4.11月補正]	18,174,968 [5,668,933]												